

平成28年度 予算主要事項の概要

ス ポ ー ツ 庁

事 項	27年度予算額	28年度予算額	比較増△額	備 考
ス ポ ー ツ 関 係 予 算	290 億円	324 億円	34 億円	

スポーツ立国の実現を目指したスポーツの振興

1. 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた競技力の向上

	28年度 予 算 額	(単位：百万円) 前 年 度 予 算 額
○ 競技力向上事業【拡充】 オリンピック・パラリンピック競技大会等における日本代表選手のメダル獲得に向けて、各競技団体が行う日常的・継続的な選手強化活動を支援するとともに、2020年東京大会で活躍が期待される次世代アスリートの発掘・育成などの戦略的な選手強化を行う。	8,700	(7,400)
○ ハイパフォーマンスサポート事業【拡充】 オリンピック競技・パラリンピック競技を対象に、メダル獲得が期待される競技をターゲットとして、アスリート支援や研究開発について、多方面から専門的かつ高度な支援を戦略的・包括的に実施する。また、2016年リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック競技大会において、競技直前の準備のためにアスリート、コーチ、サポートスタッフが必要とする機能(リカバリーやコンディショニング機能に重点化)を選択できる拠点(ハイパフォーマンスサポート・センター)を設置する。	3,528	(3,100)
○ ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設活用事業【拡充】 NTC(中核拠点)のみでは対応が困難な冬季、海洋・水辺系、屋外系のオリンピック競技、高地トレーニング及びパラリンピック競技について、既存の施設を活用した事業を実施する。	900	(884)
○ ナショナルトレーニングセンターの拡充整備【拡充】 2020年や2020年以降に向け、我が国のトップレベル競技者が、同一の活動拠点で集中的・継続的にトレーニング・強化活動を行うための拠点施設であるナショナルトレーニングセンター(NTC)のオリンピック競技とパラリンピック競技の共同利用化等による機能強化を図るため、NTCを拡充整備する計画を進める。 ※ 27年度に基本設計を実施し、28年度は実施設計を行う。	200	(85)
○ 女性アスリートの育成・支援プロジェクト 女性特有の課題に着目した女性アスリートの戦略的強化に資する調査研究や、特定の女性競技種目における戦略的かつ実践的な強化のためのモデルプログラムの実施、女性特有の課題に対応した医・科学サポート等による支援、女性エリートコーチの育成により、女性アスリートの国際競技力の向上を図る。	380	(378)

等

2. スポーツ庁設置によるスポーツ施策の総合的な推進

◆ スポーツによる健康増進、地域社会の活性化、障害者スポーツの推進

(単位：百万円)

28年度
予算額

前年度
予算額

○ **スポーツによる地域活性化推進事業【拡充】**

374 (306)

(1) **スポーツを通じた健康長寿社会等の創生**

332 (263)

スポーツ無関心層などを対象として、運動・スポーツへの興味・関心を喚起するため、インセンティブ付き運動・スポーツプログラムなどを実施するとともに、当該取組の効果やスポーツ活動の継続率の測定・分析を行うなどスポーツによる健康増進の取組を支援する。

(2) **地域スポーツコミッションへの活動支援**

42 (42)

地域スポーツコミッションが実施する新たなスポーツイベントの創出及び誘致等のスポーツを観光資源とした地域活性化の取組を支援する。

○ **スポーツ環境整備事業【拡充】**

1,000 (35)

子供のスポーツ機会の充実、ライフステージに応じたスポーツ活動の場を確保するため、スポーツ施設の整備を推進し、スポーツ環境の整備促進を図る。

○ **特別支援学校等を活用した障害児・者のスポーツ活動実践事業【新規】**

18 (0)

地域における障害者スポーツの拠点づくりを推進するために、障害児・者が、身近で安心・安全にスポーツができる場として特別支援学校等を有効に活用するための実践研究を行う。

等

◆ スポーツによる国際交流、国際貢献の推進

○ **スポーツ・フォー・トゥモロー等推進プログラム**

1,218 (1,225)

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催国として、世界の国々との交流・協力関係を築きながら、スポーツの価値をさらに高めようとする国際的な取組に貢献するため、スポーツを通じた国際協力及び交流、国際スポーツ人材育成拠点の構築、国際的なアンチ・ドーピング推進の強化支援を柱とする「スポーツ・フォー・トゥモロー」プログラムを推進するとともに、新たに、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントを日本全国へ波及させるための取り組みやスポーツの記録と記憶を後世に残すためのアーカイブの在り方の検討を行う。

○ **国際情報戦略強化事業（IF役員倍增戦略）**

71 (70)

スポーツ国際戦略を検討する上で必要となる国際機関、各国の政策情報等を収集・分析する機能を強化し、スポーツ団体と連携して国際スポーツ団体の動向や競技の普及・強化に関する情報を収集・分析する。また官民合同の「スポーツ国際戦略会議」を設置し、IF役員等の選挙や新たな国際競技大会の招致をオールジャパンで支援する。さらに、IF役員ポスト獲得や国際競技大会招致に必要な選挙活動や国際的な人材の養成を支援する。

等

◆ スポーツ関連産業振興策の推進

○ **スポーツ新事業開拓に関する調査研究事業【新規】**

34 (0)

スポーツ分野の産業化を進め、スポーツ市場を拡大し、その収益をスポーツ環境の充実につなげる好循環を成立させるために、国内外のスポーツ市場やスポーツ産業の現状把握及びスポーツに関連する新事業開拓に向けた調査研究を実施する。

等

◆ 子供の体力の向上、学校体育・運動部活動の推進

○ **子供の体力向上課題対策プロジェクト【新規】**

95 (0)

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果からみられる体力向上に向けた課題に対応した運動プログラム等を作成し普及するほか、教育委員会に体力向上に向けたPDCAサイクルを実施する実践研究を委託するなど、子供の体力向上に向けた取組を支援する。

○ **武道等の円滑な実施の支援**

4,729 (4,729)

武道等の安全かつ円滑な実施のため、武道等の領域での授業の充実、若手教員をはじめとした指導者の資質向上や指導力強化を推進し、指導体制の整備を図るとともに、公立中学校武道場の整備促進を図る。

等